



2023-24シーズン スケジュール

HOST
VISITOR
PLAY-OFFS

スケジュール/試合結果の最新情報はコチラ!



第1節	12.10 SUN	埼玉ワイルドナイツ 熊谷スポーツ文化公園ラグビー場 (埼玉県)
第2節	12.16 SAT	トヨタヴェルブリッツ 日産スタジアム (横浜市)
第3節	12.23 SAT	花園近鉄ライナース ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第4節	1. 7 SUN	三菱重工相模原ダイナボアーズ 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第5節	1.13 SAT	ブラックラムズ東京 ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第6節	交流戦 1.27 SAT	コベルコ神戸スティーラーズ ニッパツ三ツ沢球技場 (横浜市)
第7節	交流戦 2.24 SAT	東芝ブレイブルーバス東京 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第8節	交流戦 3. 1 FRI	三重ホンダヒート 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第9節	交流戦 3. 9 SAT	静岡ブルーレヴズ レノナックドーム大分 (大分県)
第10節	交流戦 3.15 FRI	クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第11節	交流戦 3.23 SAT	東京サンゴリアス 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第12節	4. 6 SAT	ブラックラムズ東京 駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 (東京都)
第13節	4.12 FRI	花園近鉄ライナース 東大阪市花園ラグビー場 (大阪府)
第14節	4.20 SAT	三菱重工相模原ダイナボアーズ 秩父宮ラグビー場 (東京都)
第15節	4.27 SAT	トヨタヴェルブリッツ パロマ瑞穂ラグビー場 (愛知県)
第16節	5. 4 SAT	埼玉ワイルドナイツ レノナックドーム大分 (大分県)
SEMI-FINALS	5.18 SAT-19 SUN	プレーオフトーナメント準決勝 未定
FINAL	5.26 SUN	プレーオフトーナメント決勝 未定

TICKET!

世界最高峰ラグビーをスタジアムで体感しよう!

チケット発売中!



2023-24シーズンサポーターズクラブ 会員募集中!

チケットの優待・先行販売や会員限定グッズなど、
お得な特典をご用意しています。



入会特典

- 会員限定の入会特典グッズ
- オリジナル会員証
- ホストゲームチケット先行販売&先行入場
- 会員限定イベント参加権
- メールマガジン

詳細はコチラ



無料体験
実施中!
初心者
大歓迎!

- 町田校 (火曜日・水曜日)、横浜校 (木曜日)
- 小学3・4年生クラス/小学5・6年生クラス/中学生クラス

ホームページ	Instagram	X (Twitter)	Facebook	YouTube
canon-eagles.jp	canoneagles	Canon_Eagles	CanonEagles	@yokohama_canon_eagles

2024.3.15発行 発行: 横浜キャノンイーグルス デザイン・編集: キヤノン株式会社 総合デザインセンター

OFFICIAL PARTNER



横浜キャノンイーグルス 観戦ガイド 2023-24 SEASON



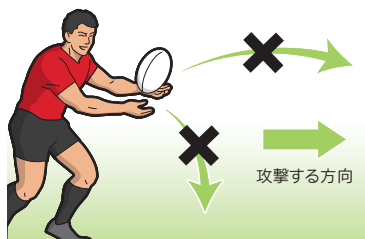
The NEXT

選手一覧は
中面にあるよ!



15人 VS 15人 合計80分

ラグビーは各チーム15名、計30名の選手が敵と味方に分かれ、ボールを奪い合い、得点を競うチームスポーツです。試合時間は前半40分、後半40分の計80分。試合終了後は、敵と味方の境界は消え、お互いをたたえ合います。



ボールを持った選手が先頭
ラグビーはボールを基準に陣地を奪い合うスポーツです。ボールは常に攻撃側の先頭にあり、ボール位置を基準にオフサイドラインが定められます。ボールは前に投げない、落とさない。ボールより前にいる選手は攻撃に参加できません。

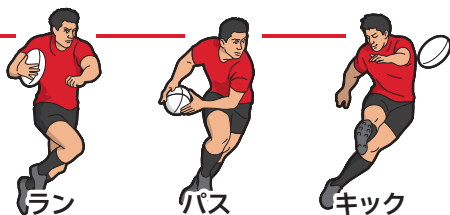


危険なプレーは反則
タックルやスクラムといった相手との激しい接触が多いスポーツです。だからこそ、危険なプレーや不正なプレーは禁じられています。肩の線より上へのタックルや、ボールを持っていない選手へのタックルは反則となります。

プレーの種類

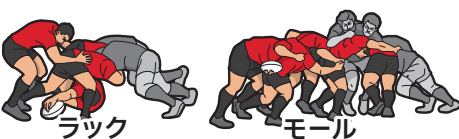
前進

ボールを持って前へ！
ボールをインゴールへと進めるプレー。



密集

タックルなどから始まるボール争奪戦！
集団でボールを争奪する迫力満点なプレー。

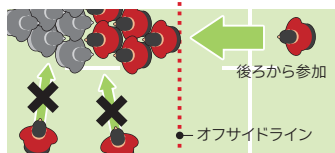


セット

反則やミスなどで試合が止まった際、決められた形でボールを獲得する再開方法。



ノックオン
ボールを前方に落としてしまう。
→ 相手ボールのスクラム



オフサイド
ボールより前にいる選手がプレーに参加する。
→ 相手ボールのペナルティキック



ノットリリースザボール
タックルされた後もボールを離さない。
→ 相手ボールのペナルティキック

得点の種類

トライ

5点
相手側のインゴールに手でボールを地面に着けたらトライとなります。

ペナルティゴール

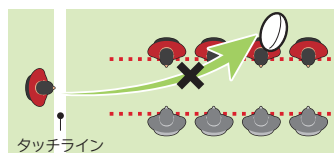
3点
ペナルティキックは重い反則を受けた場合に与えられます。

ペナルティトライ (認定トライ)

7点
反則がなければトライになっていたと判断された場合、ペナルティトライとなりゴールキックを蹴ることなく自動的に7点が追加される。



スローフォワード
ボールを前方にパスしてしまう。
→ 相手ボールのスクラム



ノットストレート
ラインアウトやスクラムでまっすぐボールを投げない(入れない)。
→ 相手ボールのスクラムorラインアウト

ノットロールアウェイ

タックルした選手がその場から離れず、相手選手の妨害をする。
→ 相手ボールのペナルティキック

コラプシング

故意にスクラム・モールを崩す。
→ 相手ボールのペナルティキック

オーバーザトップ

相手チーム側に倒れ込みながらボールを出させないように妨害する。
→ 相手ボールのペナルティキック

アーリーエンゲージ

スクラムでレフリーの「クラウチ・バインド」に続く「セット」の掛け声よりも早く組みに行く。
→ 相手ボールのフリーキック

ハンド

ラックやスクラムの中で地面にあるボールを手を使って運ぶ。
→ 相手ボールのペナルティキック

ハイタックル

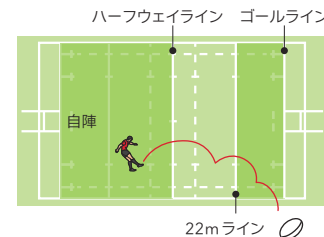
肩より上にタックルする。大変危険なため、一発退場の可能性もあり。
→ 相手ボールのペナルティキック

オブストラクション

ボールを持っていない選手が、ボールを持っていない相手選手を押ししたり掴んだり、ボールを持っている味方の前方で故意に立ち塞がるなど。
→ 相手ボールのペナルティキック

ホールディング

タックルした相手を離さない。
→ 相手ボールのペナルティキック



50:22 (フィフティ・トゥエンティツー)
ハーフウェイラインより手前(自陣)からキックしたボールが、バウンドして敵陣22mラインとゴールラインの間でタッチラインの外に出た場合「マイボールラインアウト」になる。

アドバンテージ

反則があっても、された方のチームが有利に進めている場合、レフリーの判断で試合を止めずに続行すること。



注目の新ルール!

オフ・フィールド・レビュー



シンビン

危険なプレーや反則を繰り返した場合に一時的(10分間)に退場となること。1試合で2度受けると退場(レッドカード)になる。今年から新ルールとして「オフ・フィールド・レビュー」が採用され、シンビンで一時退場の10分間の内、8分以内にテレビジョンマッチオフィシャル(TMO)にて、退場(レッドカード)に相当するか否かを判断するというルールが採用される。

20分レッドカード

オフ・フィールド・レビューによってレッドカードの判定を受けた当該選手は退場となるが、20分後に当該選手と別の選手を交替することを可能とする。 ※それ以外の事象でレッドカードを付与された場合は、選手交替は出来ない

PR 安昌豪 Changho Ahn 178cm/110kg 明治大学

PR 津嘉山 廉人 Rento Tsukayama 185cm/107kg 流通経済大学

PR 小川 寛大 Kanta Ogawa 178cm/110kg 流通経済大学

PR 祝原 涼介 Ryosuke Iwahara 184cm/115kg 明治大学

PR 岡部 崇人 Takato Okabe 180cm/108kg 関西学院大学

PR 杉本 達郎 Tatsuro Sugimoto 175cm/110kg 関西大学

PR 松岡 将大 Shota Matsuoka 181cm/118kg 近畿大学

1 3

PROP

プロップは「支柱」の意味。最前列でスクラムを支える屈強な選手たち

HO 三好 優作 Yusaku Miyoshi 174cm/100kg 明治大学

HO 中村 駿太 Shunta Nakamura 176cm/100kg 明治大学

HO 庭井 祐輔 Yusuke Niwai 174cm/100kg 立命館大学

HO 川村 慎 Shin Kawamura 172cm/100kg 慶応義塾大学

HO 平石 颯 Hayate Hiraishi 178cm/100kg 筑波大学

2

HOOKER

FWのリーダー的存在。スクラム・ラインアウトなど、すべての局面で活躍するスーパーマン

SH 松木 勇斗 Yuto Matsuki 175cm/78kg 龍谷大学

SH 荒井 康植 Koki Arai 175cm/80kg 帝京大学

SH 山菅 一史 Kazufumi Yamasuga 164cm/75kg 東海大学

SH ファフ・デクラーク Fai de Klerk 171cm/80kg 南アフリカ

SH 天野 寿紀 Toshiki Amano 170cm/80kg 帝京大学

9

SCRUM HALF

攻撃の起点となるパス職人。無尽蔵のスタミナでボールをさばり続ける

SO 小倉 順平 Jumpei Ogura 172cm/82kg 早稲田大学

SO 田村 優 Yu Tamura 181cm/92kg 明治大学

SO 喜連 航平 Kohei Kire 174cm/82kg 近畿大学

SO 武藤 ゆらぎ Yuragi Muto 170cm/80kg 東海大学

10

STAND OFF

チームの司令塔。ゲームをリードする広い視野と判断力が求められる

LO リアキマタギ・モリ Liakimatagi Moli 197cm/114kg ニュージーランド

LO マックス・ダグラス Max Douglas 201cm/112kg オーストラリア


LO マッシュー・フィリップ Matthew Philip 201cm/117kg オーストラリア

LO 久保 克斗 Katsuto Kubo 192cm/108kg 帝京大学

4 5


LOCK

チームで最も背が高い選手が担う。ラインアウトの空中戦で力を発揮




YOKOHAMA CANON EAGLES

2023-24 SEASON



公式マスコット カノンちゃん Kanon chan



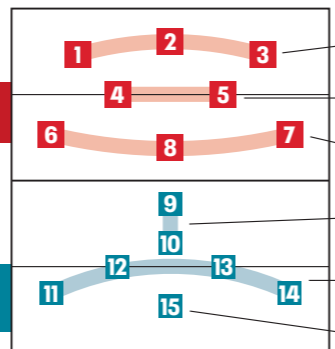
監督 沢木 敬介 Keisuke Sawaki

FW フォワード

スクラムを組む8人。ラインアウトや密集でのボール争奪戦が多いため、体格の大きな選手が多い

BK バックス

パス、キック、ランを駆使して前進し、トライを奪いに行く。広い視野とスピードが求められる



フロントロー 1 2 3
セカンドロー 4 5
バックロー 6 7 8
ハーフバック 9 10
スリークォーターバック 11 12 13
フルバック 14 15

1 3 PR プロップ
2 HO フッカー
4 5 LO ロック
6 7 FL フランカー
8 NO.8 ナンバーエイト
9 SH スクラムハーフ
10 SO スタンドオフ
12 13 CTB センター
11 14 WTB ウィング
15 FB フルバック

CTB 田畑 凌 Ryo Tabata 177cm/95kg 京都産業大学

CTB 南橋 直哉 Naoya Minamihashi 178cm/84kg 帝京大学

CTB 江藤 良 Ryo Eto 181cm/94kg 明治大学

CTB ジェシー・クリエル Jesse Kriel 186cm/95kg 南アフリカ

CTB 梶村 祐介 Yusuke Kajimura 181cm/95kg 明治大学

CTB ヴィリアム・タカヤワ Villame Takayawa 184cm/105kg 流通経済大学

CTB ローハン・ヤンセ・ファンレンスバーグ Rohan Janse van Rensburg 185cm/108kg 南アフリカ

CAPTAIN

12 13

CENTER

攻守においてハードワークを続け、チームに勢いとチャンスをもたらす

FL/NO.8 シオエリ・ヴァカラヒ Siieli Vakalahi 178cm/113kg 福岡工業大学

LO/FL レキマ・ナサミラ Lekima Nasamila 190cm/123kg 東海大学

FL/NO.8 嶋田 直人 Naoto Shimada 180cm/98kg 立命館大学

FL/NO.8 ソセフォ・ファカタヴァ Sosefo Fakatava 186cm/113kg 福岡工業大学

FL/NO.8 吉田 大亮 Daisuke Yoshida 186cm/102kg 東海大学

LO/FL/NO.8 コーバス・ファンダイク Kobus van Dyk 196cm/115kg 南アフリカ

LO/FL/NO.8 安井 龍太 Ryuta Yasui 187cm/106kg 東海大学

LO/FL/NO.8 ミッチェル・ブラウン Mitchell Brown 194cm/110kg ニュージーランド

FL/NO.8 アマナキ・レイ・マフィ Amanaki Ielei Mafi 189cm/110kg 花園大学

FL/NO.8 シオネ・ハラシリ Sione Halasili 180cm/118kg 日本大学

6 7 8

FLANKER / NUMBER 8

ボールある所にフランカーあり。常に動きつづける仕事人

FWとBKのつなぎ役。激しさとスキルを併せ持つ

WTB/FB 高木 一成 Kazunari Takagi 176cm/84kg 慶応義塾大学

WTB/FB 猿田 湧 Yu Saruta 184cm/88kg 明治大学

WTB/FB 薬師寺 晃 Koki Yakushiji 175cm/85kg 帝京大学

WTB/FB 石田 吉平 Kippei Ishida 167cm/74kg 明治大学

WTB/FB 普久原 琉 Ryu Fukuohara 178cm/85kg 日本大学

WTB/FB 中川 和真 Kazuma Nakagawa 173cm/81kg 大東文化大学

WTB/FB 竹澤 正祥 Masayoshi Takezawa 176cm/86kg 日本大学

WTB/FB エスピー・マレー S.P. Marais 185cm/92kg 南アフリカ

WTB/FB 松井 千士 Chihito Matsui 183cm/89kg 同志社大学

WTB/FB イノケ・ブルア Inoke Burua 178cm/99kg 流通経済大学

WTB/FB ルテル・ラウララ Luteru Laulala 178cm/98kg ニュージーランド

11 14 15

WING / FULLBACK

チームのトライゲッター。ラストパスをもらいトライラインまで俊足で駆け抜ける

守備では最後の砦であり、チャンスと見れば果敢に攻撃に参加する

*ユーティリティバック